

学校支援
だより

も
や
い

第 9 号

中 吉 市 二
校 区 地 域 教
育 協 議 会

初めての 学校支援 ボランティアの集い

四人が活動発表

八十人が熱心に協議

学習支援ボランティアが互いに顔見知りとなりつながりを深め学校支援活動の広がり充実を計る目的で、学校支援ボランティアの集いが二月十三日（土）東西コミセンで午後二時から開催されました。

会場には学校支援ボランティア・学校関係者・社会教育委員など八十人が集まりました。



1年間の「竹坂ボラカツ」を発表する城本さん

が集まりました。会場の団体や行政を動かす力が、ほぼ一年間の取り組みを発表しました。十六人の活動が表されました。次いで、西瀬が、下薩摩瀬町の藤倉ミエさんが、宮川地域のコーディネーターが本年度の学校支援活動二十五項目について映像を使って説明しました。その後、各部活動発表となり、最初に、人吉西小の登校坂清掃活動について「竹坂ボラカツ」代表の城本雄二さん



支援グループ毎に和気あいあいと懇談会が続く

取組みについて報告しました。最後に学校側から人吉西小の園川智トに当たっている中神町の典教諭が支援を受けた安宅省吾さんが指導の経過立場から発表しました。その後、支援により見学地に行くまでの子ども支援グループごとに自己紹介の安全確保、見学地での集中力、地域の方との交流など成果が期待でき、担任は安心して社会科見学ができると報告しました。結果によると初めての集いは大変好評でした。

質疑の時間に人吉二中でマンツーマンで学習サポートに当たっている中神町の典教諭が指導の経過立場から発表しました。その後、支援により見学地に行くまでの子ども支援グループごとに自己紹介の安全確保、見学地での集中力、地域の方との交流など成果が期待でき、担任は安心して社会科見学ができると報告しました。結果によると初めての集いは大変好評でした。

が、ほぼ一年間の取り組みを発表しました。十六人の活動が表されました。次いで、西瀬が、下薩摩瀬町の藤倉ミエさんが、宮川地域のコーディネーターが本年度の学校支援活動二十五項目について映像を使って説明しました。その後、各部活動発表となり、最初に、人吉西小の登校坂清掃活動について「竹坂ボラカツ」代表の城本雄二さん

中原小で学習支援活動

七人のサポーター



中原小（宮本郷美校長）では、放課後地域の学習サポーターを活用して全児童を対象に学力充実対策に取り組んでいます。主に算数の計算問題が中心ですが子どもたちは問題を解きサポーターに見てもらいます。サポーターは〇をつけたり間違っている箇所を指導します。担任は机間巡視し個人指導をしています。放課後二十分程度ですが子どもたちも真剣です。